

明石実夕先生による
12星座占い

筑後地方限定

3月

明石 実夕 (あかし みゆ)
開運風水学・紫微斗数占い(運命学)・
易学を中心に鑑定と教室を行っております。
https://akashimiyu8.com
問:090-7294-0527



牡羊座
トラブルを対処したあと、幸運の兆しが。恋愛運が絶好調。絆を深めることで運気もアップするはず。



牡牛座
新しい展開が始まりそう。興味あることは即行動に移そう。マイナス思考を捨てて直感に従うと開運に。



双子座
ピンチはチャンスとき。自信をもってチャレンジしよう。協力者に恵まれ目標が定まり道開くはず。



蟹座
プレッシャーや疲れは旅行で解放しよう。穏やかな環境が運を呼び込むでしょう。進む道が決まりそう。



獅子座
スキルアップを目指すタイミング。粘り強さが大切に。行動範囲を広げることで幸運が巡るでしょう。



乙女座
無理をする場面が増えそう。マイペースを心がけてみて。疲れをためないように体を労りましょう。



天秤座
期待に沿う行動を。太りやすい傾向。規則正しい食生活を。オシャレに力を入れると人気が高まるかも。



蠍座
準備が整い願いが叶うとき。できないことは素直に応援してもらおう。楽しんで進むことが開運に。



射手座
生活スタイルに変化が。落ち着く環境が開運に。問題から逃げ出さないこと。新たな出会いに期待あり。



山羊座
能力を活かすチャンスに恵まれそう。コミュニケーションの取り方を工夫して運を呼び寄せよう。



水瓶座
マイペースに取り組んで何事も成果が出やすいとき。対人関係も良好。お金の計画を立てるタイミング。



魚座
自信をもって行動できるとき。チャレンジするのに良いタイミング。お肌のケアで恋愛運アップ。

ラーメン外伝 115
〜 幻の脚本④ 香月 均史

映画「ラーメン侍」幻の脚本シリーズ第4弾、今回は映画との微妙な違いをお楽しみ頂きたい。

5 火事場の枕
〔前略〕
「のぼちゃん、嫁は取替えたかね？」
昇はラーメンに具を乗せながら、山村の冗談に不愛想に答えた。「ばかたれ、嘉子はそろそろ臨月やけん、家に置いてる」
そこに、静かに暖簾をくぐりながら一人の客が入ってきた。それは若い男で、薄汚れたみすぼらしい作業服を着ている。男はスポンのポケットを探りながら、やや緊張したように昇に訊いた。
「酒はいくらですか？」
昇は山村にラーメンを出しながら答えた。「六〇円」
男は「〇円玉や五円玉の小銭をカウソウに並べながら懸命に数えはじめた。山村は両手で抱えた丼のスープをすすりながら男を見ている。
昇は無表情にチャーシューをスライスしている。
小銭を数え終えた男は、安心した様子。「酒一杯ください」「はいよ」昇は湯気越しに男の前に七勺コップをトントン置くと、二升瓶から酒を注ぎはじめた。酒はなみなみとコップを満たしてゆく。その間、男の表情は何とも幸福な顔をしている。
昇は思った。「コイツは相当の酒好きばい。俺の仲間ばい」
酒は満たされてコップの口を表面張力で覆っている。男は、女が宝石でも眺めるようにうっとり酒の揺れる膨らみを見ていたかと思うと、おもむろにコップに手を出した。
昇は心で叫んだ「マカ！口から行け！」
その瞬間、表面張力は壊れ、さらにそのもったいなさに慌てたのか男はコップそのものを倒してしまった。横で見ていた山

村も思わず「あ」と声を出した。
*〔光〕後日父ちゃんはその光景をよく僕に語りました。「ありや、やっぱり酒好きばい。コップが倒れた瞬間、コップの口がカウンターに触れる直前に引き起こした。俺の伝説の左パンチ同様、そりゃ目に止まらぬ早業やつた」と
しかし物理の世界は非情なもので、酒好きの神技を以てしてもコップの中に酒は存在していなかった。いつときの沈黙。カウンターに広がる酒を見つめてうなだれる男。屋台を開業したばかりの昇は一瞬考えた。
『きょうの客はこの兄ちゃんて二人目。もしかしたら、山村のラーメンと、この一杯が今日の売上かも知れん。ここで仏心を出したらきょうは赤字。ぼつてん…俺も男たい。同じ酒好き同志たい』
昇はうなだれる男の前の空コップに、ふたたびなみなみと酒を注ぎながら言った。「兄ちゃん、これが最初の一杯目」
その時の、男の驚きと喜びの顔、そしてその一杯を飲み干したときの至福の表情に、昇も満足気であった。男はそれを飲み干すと、頭を何度か下げながら去っていった。
ラーメンを食べ終えた山村は小銭をカウンターに置きながら言った。
「のぼちゃん、あんたもヨカとこあるのオ」
山村が暖簾をくぐり出ようとしたとき、中年の女が駆け込んできた。長屋の近所の主婦である。
「昇さん！あんたんちの隣が火事ばい！」
同時に消防車のサイレンが聞こえはじめた。山村が叫んだ。「嘉子ちゃんか！」
〔次号へ続く〕
バックナンバー: rainnet (©2023年2月)

ちくごのいいものをギュッとコンパクトに詰め込んだ情報紙

SECOND

2023 vol.123 FREE 03
情報紙 セカンド
発行人 / 石橋雅子
〒830-0003 久留米市東櫛原町2066
TEL.090-5749-9964
MAIL info@new-second.com
https://www.new-second.com
http://www.facebook.com/new.second.kurume
second_freepaper



オンライン
久留米デパート
営業中

ここで
ここで
繋がる
買える
！！

